

阿久比町教委との話し合い 2021年10月18日(月) 16:30～ 於阿久比町役場

長＝田中清高教育長 阿久比町教育委員会＝委＝万年誠治指導主事 中川学 教育部長

組＝知教労 佐田京美委員長(大府中) 岩澤弘之副委員長(鬼崎中) 市野司副委員長(西部中)

1) 勤務時間の客観的・正確な把握について

組 在校時間の把握はどのようにして行われているか。休憩時間の記録についてはどうか。

委 C4thで行っている。今年度から休憩が取れなかった場合や出張で直帰した場合も、個人で申請すれば反映されるようになった。

組 休憩が取れなかったのに「取れた」ものとして申請すると、1年単位の変形労働時間制を導入するとなった場合、導入の前提となる公的記録が不正確に記録されていたことになり、大きな問題となる。強く指導すべき。

組 休憩が取れなかったことはどのように申請するのか？

長 C4thにオプションとして入れてもらった。

組 学校では「休憩が取れない」状況が当然あるということを通認識としたい。

委 休憩が取れなかったら、そのことが記録できるシステムがあることを周知するとともに、休憩が取れない場合は申告してもらうことを徹底したい。

組 H30.2.1 県教委が発出した「休憩が取れなかった場合はそのことを記録する」旨の文書を新任校長は見していない。改めて周知してほしい。

2) 超過勤務時間の上限の遵守について

組 小学校の部活について。阿久比町は部活を廃止しているが、金管をやっているところは？

長 東部小のみ残っている。教員が指導している。

組 教員以外の指導員はつけられないか？

長 平日に来られる人がいない。練習も発表会の時期に集中する。定期的に練習するわけではないので指導員を充てられない。

組 教員は割り振りをもらっているのか？

委 小学校は勤務時間内に収まっているはず。

組 夕休憩時間にも活動が行われているはずだから割り振りはさせなければならない。

組 中学校の朝部は廃止しないのか？

委 今すぐには廃止できない。大会に向けて頑張りたい子ども達もいる。勤務時間とのバランスを取り

ながら行わせたい。阿中は生徒も多く、部活動の数の削減も難しく、活動場所がかぶる場合は朝に行っているのが現状。朝部は推奨はしていない。

長 去年から午後部があるときは朝部は原則しないことにしている。緊急事態宣言中は部活を一切中止していたが、緊急事態明けで大会に参加するのにケガをしないように活動場所を確保するには朝やるしかない面もあった。

組 県教委は「朝部は推奨しない」と言っている。「例外」に当たるのは、ハンマー投げ、熱中症予防等の「危険防止」に限られている。

組 最終下校時刻を17時30分にすることは考えていないか？

委 決定はしていないが、話題には上がっている。

組 校内の業務だけでなく、業務外の外部団体の仕事によって多忙化している。勤務時間内にやるべきではない。冊子の編集作業に行くのに、業務である授業に補欠者を充て、県費旅費を使って出張させている。これらを切れば「業務」は減る。校長を強く指導すべき。

委 校長会には伝えたい。

組 校長会に「やめろ」と伝えるのか「考えろ」と伝えるのか？

委 勤務時間内に取り組むのは違うのかなと思う。

組 学校で行っている以上、外部団体の仕事も在校時間に計上される。在校時間を減らすには「やめろ」と言わなければならない。冊子や教材が本当に要るかどうかが聞かれたことがない。無くてもいいものは作らなくてもいい。「任意団体の仕事は勤務時間内にやるな」と言ってほしい。

長 他市町の教育長からも話を聞いてみる。

組 教頭、教務・「校務」の授業時数をもう少し増やしてほしい。

長 療養休暇や産休、退職等で、教務・校務が代わりに授業に入っているのが常態化している。あらかじめ授業をこれだけと任せたら、いざというときに困る。本来は定数の職員が入るべきだが。

組 「校務」の代わりに草刈りや修繕をやってもらう校務員を増やせないか。

長 中学校には事務補助員を入れている。お金がかかる。制度があれば有効に使いたい。

組 作品応募の現状はどうなっているか？

長 外部からの応募作品を先生が選考することはやめた。参加者もやりたい子が応募することにした。様々な依頼がある中で参加したい子から全部取ってしまうのはどうかと思う。

組 読書感想文と感想画の選考はやっているか？

委 図書館の依頼で教員にやってもらっている。

組 図書館だけでやってもらえないか？

委 県や全国にも上がるので、負担にはなるが詳しい学校の先生に依頼している。

組 外部団体の話と同じで、本来の業務である授業に補欠を出し、授業を放り出して、県費旅費で選出の出張に行かせるのはおかしい。本来は主催者が選考をするべき。

組 阿中や東部小のような大規模校での多忙化解消策はあるか？

委 Cocoo というシステムを本格導入した。学年通信や学校通信は印刷せずに保護者に配布できる。町からのお知らせも一括して全校に配布できる。

3) 教務・「校務」の異動の特別扱いについて

組 校務・「教務」の異動を特別扱いしないしてほしい。事前に決めるのではなく他の主任と同じように校内で決めてほしい。教育長会長も「条例上根拠はない」と認めた。条例に根拠がない人事を公務員が行ってはならない。

長 自分が教員出身ではないので、教員の人事異動についての認識があまりない。

組 教務・「校務」は人事異動カードを「書かなくていい」と言われる。つまり「事務所の都合で充てるから『書くな』」ということだ。同じ教諭なのに条例に基づかず特別扱いをしている。

4) ICT 支援員・GIGA スクールサポーターについて

組 ICT 支援員・GIGA スクールサポーターを常駐させてほしい。

長 何日かは入ってもらっているが、常駐は難しい。国が施策として行っているなら国から人を配置してほしい。

組 県や国にも町から要望を上げてほしい。

5) 再任用ハーフの2人学級担任について

組 再任用ハーフ 2 人で1学級担任はやめてほし

いが、阿久比町にはあるか？

長 ない。子どもにとってもよくない。

6) 学校訪問の縮小について

組 指導案を A4 一枚にする、特設授業をやめる、通常の日程の授業を見に来るなど、学校訪問を「特別な日」にせず、より縮小する方向で知教協でも話題にしていきたい。

長 わかりました。

組 県の「多忙化解消プラン」には、「学校訪問の機会を通じ、勤務時間管理を含めた多忙化に関する是正指導を行う」とあったのに、知教協の作成した令和3年度の学校訪問の実施要綱には多忙化の点検についてまるで記載されていない。

7) 特別教室へのエアコン設置について

組 特別教室へのエアコン設置の進捗は？

委 今年の夏に中学校はすべての特別教室にエアコンを入れた。小学校は南部小は全部入った。令和7年度にはすべての学校に入る予定。

以上